

# Catch Up 滋賀医大

2010.10.01 平成22年 第12号



## 「里親GP」事業として県民公開講座を開催

H22.09.26

里親学生支援室では、『地域「里親」による医学生支援プログラム』事業のシンポジウムとして、9月26日(日)にホテルピアザびわ湖で、県民公開講座(テーマ:滋賀の医療と医師、看護師養成を考える)を開催しました。

学長の挨拶、埴田准教授(里親学生支援室長)による事業報告の後、各方面からお招きしたシンポジストの方々に、短い時間ではありましたがそれぞれのお立場からテーマに沿った形で、現状の報告や今後の方向性などについてスライドを交えてご講演いただきました。

また、「里親GP」に対しては、今後の期待も込めて高い評価をいただきました。

休憩後には、「里親GP」の成果を発展させたNPO設立を本学が計画していることに対して、プチ里親や行政の方などから大変貴重なご意見をいただくなど、活発な意見交換が行われました。

行政、医療関係、里親・プチ里親、各種団体の方など、約60名のご参加をいただき、大変有意義な公開講座となりました。お忙しい中ご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。



シンポジストの先生方

## 彦根・米原・伊吹山方面で「里親GP」の宿泊研修を実施

H22.08.26-27



ひこにゃんと記念撮影

文部科学省に学生支援GPとして選定された『地域「里親」による医学生支援プログラム』の事業として、「彦根・米原・伊吹山方面の医療と歴史・文化を学ぶ」と題し、8月26日(木)～27日(金)の2日間、宿泊研修を実施しました。大変な猛暑の中でしたが、学生・教職員合せて、過去最高の55名での研修となりました。

1日目は、伊吹山にのぼり、すばらしい景色と珍しい高山植物をみた後、地域包括ケアセンターいぶき等を訪問し、離島医療等についてのお話を伺いました。

宿泊場所での交流会では、学外から彦根市副市長はじめ訪問先の病院関係の方々・里親・プチ里親の方々等20名の参加があり、とても盛大な交流会となりました。なかでも、サプライズで飛び入り参加した“ひこにゃん”は学生たちをあっという間に引きつけていました。

2日目は、彦根城見学の後、友仁山崎病院、豊郷病院を訪れ、院長はじめ先輩方からお話を伺いました。

今回も大勢の方々のご協力により、大変有意義で、学生たちの心に残る研修となりました。

## 附属病院で七夕の飾り付けを行いました。

H22.07.01

滋賀医科大学医学部附属病院では、6月30日(水)から7月8日(木)までの期間に、玄関ホールにおいて七夕の飾り付けを実施しました。

玄関ホール陶板前には、3本の笹が並べられており、「病気が早く治りますように」「娘が無事出産できますように」など、ご入院中の患者さん、外来患者さん、ご家族・ご友人の方々

が願いを込めた短冊一枚一枚かけられ、華やかな七夕飾りとともに季節を彩る飾りつけとなっています。また、天井には天の川をイメージした飾りつけが施されました。

期間中は来院いただいた方に願い事を書いていただけるよう、短冊を用意しました。短冊はまとめて神社に奉納しました。



色鮮やかな七夕飾り

## 体育系課外活動団体で一斉清掃を実施

H22.07.02



プール前の草刈り



グラウンドのゴミ収集

7月2日(金)の放課後にすべての体育系課外活動団体(22団体)が参加し、体育館、武道場、グラウンド等の活動場所の一斉清掃を実施しました。

梅雨の合間を縫って行われた短時間での一斉清掃でしたが、参加者は更衣室清掃、ゴミ収集、草刈りと蒸し暑さの中でも真剣に取り組んでいました。

## 第9回教養講座を開催

H22.07.03

去る6月26日(土)に、看護学科棟看護第一講義室において、110名のご参加をえて教養講座を開催しました。当日は、「認知症と関連する脳の病気」をテーマに、分子神経科学研究センター 遠山育夫教授、西村正樹准教授、漆谷真准教授からの講演を行いました。

また、7月3日(土)には、41名のご参加をえて同講座を開催しました。当日は、「口腔インプラントについて」をテーマに、歯科口腔外科学講座 西川正典准教授、歯科口腔外科 西田尚武助教からの講演を行いました。



たくさんの方に  
ご参加いただきました

## 私立洛星高校を訪問し入試説明会を実施

H22.07.06



たくさんの生徒さんに  
参加いただきました

去る7月6日(火)に、京都市の私立洛星高校を訪問し入試説明会を実施しました。説明会には、医学科志望の生徒(43名)の参加があり、病理学講座杉原教授から本学の概要やカリキュラム等を、また、学生課入試

室からは入試にかかる説明を行いました。

本学では、高校訪問による入試説明会を積極的に実施しており、今年度は滋賀県内14校及び京都市内4校の高等学校を訪問する予定です。

## 「全国コーディネート活動ネットワーク」関西地域会議に出席

H22.07.08

7月8日(金)に、立命館大学びわこ・さつキャンパスにおいて、文部科学省産学官連携支援事業「全国コーディネート活動ネットワーク」の第1回関西地域会議が開催されました。

本会議は、文部科学省が全国の産学官連携コーディネーター等による全国的なネットワークを構築し、産学官連携活動従事者の連携を促進

する目的で全国を6地域に分けて年3回開催されるものです。

第1回目の今回においては、本学のバイオメディカル・イノベーションセンター副センター長の平野特任教授が、地域内の大学シーズと成果事例発表において「びわこ南部エリア発『内視鏡手術具』の開発・製品化」という題目で発表を行いました。



発表を行う  
本学の平野 特任教授

## FD研修会「少人数能動学習ワークショップ」を開催

H22.07.10



真剣に課題に取り組みました

去る7月10日(土)、岐阜大学医学教育開発研究センター長 鈴木康之教授を講師にお招きし、ピアザ淡海・滋賀県立県民交流センターにおいて、「少人数能動学習に関するFD研修会」を開催しました。

“少人数能動学習”とは、8名程度の学生が1つのグループとなり、与えられた課題に対し、自分たちで考え議論し答えを求めていく授業形態で、本学では医学科第3・4学年で取り入れています。

当日は、本学教員33名が参加し、鈴木教授の講演の後、5つのグルー

プに分かれて課題に取り組み、最後にそのまとめの発表が行われました。

今回のワークショップでは、チューター(少人数能動学習において助言・指導を行う教員)の立場から、現場での様々な問題点が提起されました。今後、これらの意見を集約して、実際の少人数能動学習に反映していきたいと考えております。

FD(Faculty Development):教員が授業内容・方法を改善し向上させるための取組。



## 平成 22 年度滋賀医科大学奨学基金授与式を挙行

H22.07.20

本学では、毎年、前年度の成績優秀者のうち、医学科 2 年～6 年、看護学科 2～4 年の各学年から 1 名を「滋賀医科大学奨学基金」による奨学生として採用し、月額 5 万円を 1 年間給付することとしています。

このたび、平成 22 年度の奨学生を決定し、授与式を行いました。

馬場学長から、奨学生採用通知書が手渡された後、奨学生に対しお祝いと今後の更なる研鑽を期待するお言葉をいただきました。



授与式の様子

## FD 研修会「東近江地域での地域医療再生の取り組み」を開催

H22.07.22



7 月 22 日(木)、小鳥 輝男先生(現滋賀県医師会副会長)を講師としてお招きし、里親学生支援室と地域周産期医療学講座との共催で、学内教職員を対象として FD 研修会を行いました。

小鳥先生は、前東近江医師会会長として、地域医療の再生にむけて東近江市の地域医療体制検討会の議論をリードし、地域の医療や福祉の関係者と市民が参加した「三方よし研究会」を組織され、患者を中心にした医療と福祉の連携を追求されてこられた方です。

小鳥先生から、本学も参画する東近

江市病院等整備計画の概要や「三方よし研究会」の活発な活動を通じての地域連携完結型医療等についてご講演をいただき、その後、質疑応答を含めた活発な意見交換が行われました。

今回、本学からの参加者は学長や病院長も含め約 40 名、また、学外からは滋賀県や東近江市の関連部署にお勤めの里親、プチ里親の方々のほか、里親学生支援室の学外室員や後援会の役員の方等、多方面から多数ご参加いただき、参考となる様々な情報等を頂戴しました。ご多忙の中、多数ご参加いただきまして、ありがとうございました。

## 滋賀医科大学学外有識者会議を開催

H22.07.23

7 月 23 日(金)、滋賀医科大学学外有識者会議を開催し、9 名の委員にご出席いただきました。会議では、学長挨拶の後、議長として井村 裕夫委員(先端医療振興財団理事長)が選出されました。引き続き、本学の活動状況について、服部理事から教育・研究面、柏木理事から病院・診療面、村山理事から経営等について、谷川理事から総務・人事等について

説明を行いました。

井村議長の進行のもと、学生の論文作成力等の強化、東近江地域での地域医療連携や県・市町及び大学間連携の推進、共同研究・国際面等での医師会との連携推進、生活習慣病等の予防医学についての情報発信、自己収入を増やす工夫など、様々なご意見・提言をいただきました。



## 先端心臓外科手術を新手術棟から生中継

H22.07.28



浅井教授による手術の様子  
( 本学附属病院 新手術棟 )



手術の映像が研究会会場に  
生中継されました

平成 22 年 7 月 28 日、「第 1 回日本 Advanced Heart & Vascular Surgery/OPCAB 研究会」(滋賀医科大学心臓血管外科主催)において、本学附属病院新手術棟にて 2 例の心臓外科手術の映像を生中継(ライブデモンストレーション)いたしました。手術室には、国内およびアメリカ、イタリアからゲストの心臓外科医、循環器内科医をお招きし最新の手術に対してコメントをいただきました。

附属病院新手術室での浅井 徹教授(外科学講座心臓血管外科、本学会会長)による 2 手術(難易度の高い僧帽弁形成術と心拍動下冠動脈バ

イパス手術)が、光ファイバーの回線により大阪の会場(ホテル阪神)に映し出されました。ベテランの心臓外科医から、心臓に興味のある研修医や医学部の学生、他の医療関係者まで客席はほぼ満席となりました。会場からは活発なディスカッションが聞かれ、手術手技や術中判断に関して従来の学会や研究会では体験できない実践的で臨場感溢れる学習の場となりました。

本学附属病院の医療のさらなる質の向上はもちろん、国内外の専門家からも高い評価を得、これまでの研究会では味わえないインパクトを残したイベントでした。

## 医学科オープンキャンパスを開催

H22.07.29

7 月 29 日(木)午後から、医学科オープンキャンパスを開催しました。当日は、県内外から高校生、保護者等合わせて昨年を上回る 412 名の方にご参加いただきました。

学長のあいさつに続き、大学の概要を映像で紹介、入試情報やカリキュラムの説明に引き続き、「新型インフルエンザとは何か?」「世界に誇る消化器外科 - 先端治療と研究 - 」と題し

た模擬講義により、実際の大学教授の授業を肌で体験していただきました。

希望者を対象に実施している学内施設見学には、昨年同様 100 名を超える方に参加していただき、大好評でした。また、個別相談コーナーにも多くの方にご参加いただきました。



施設見学の様子

## 小児科サマーキャンプを開催

H22.07.29-30

7月29日(木)～30日(金)に、グリム冒険の森(滋賀県蒲生郡日野町熊野)にて、小児科講座主催のサマーキャンプを行いました。対象は小児血液悪性腫瘍疾患を当院にて治療され、克服した子供達とご家族です。

当日は時折強い雨が降る悪天候にも関わらず、約60名の参加者と、医療スタッフ、学生によるボランティア30名、計90名による大規模なキャンプとなりました。流しそうめん、BBQ(バーベキュー)、花火、バームクーヘン作りを行ったほか、医学生、看護学

生が中心となりパネルクイズ等が実施され、とても充実した一日となりました。

抗がん剤治療や、骨髄移植等、つらい闘病生活を乗り越えた子供達が立派に成長し、いきいきとした笑顔を見せてくれたことに、参加者皆が感動し、素晴らしい時間を送ることができました。

これから入院される方や、現在も闘病を頑張っておられる子供達、ご家族にとって励みとなり、希望となるようなキャンプとなるよう、来年以降も継続したいと考えております。



子供たちのいきいきとした笑顔見ることができました

## 看護学科オープンキャンパスを開催

H22.08.04



助産師体験の様子

8月4日(水)に看護学科オープンキャンパスを開催しました。当日は、県内外から高校生、保護者等合わせて過去最多となる307名の方にご参加いただきました。

午前中は、学長のあいさつに続き、大学の概要を映像で紹介、入試情報やカリキュラムの説明を行い、午後は毎年好評の見学実習(体験を含

む)を看護学科棟の4つの実習室で行いました。また、教員や在学生が対応した個別進学相談コーナーにも多くの方にご参加いただきました。

参加者からは、「助産師体験に感動した」「参加してさらに受験勉強のモチベーションが上がった」等の感想が寄せられました。

## 平成22年度 第1回産学官連携実務者会議に出席

H22.08.04

8月4日(水)に、龍谷大学大阪梅田キャンパスにおいて、平成22年度第1回産学官連携推進実務者会議が、近畿経済産業局の主催で開催されました。本学からはバイオメディカル・イノベーションセンター副センター長の平野特任教授と岡崎コーディネーターが出席しました。

会議では、私立大学・国立大学・企業から学学連携・産学連携の具体的事例についての紹介が行われたほか、産学官連携における実務上の課題解決に向けて意見交換が実施され、各大学等のコーディネーター間の連携を深める有意義な機会となりました。





## RED NOSE DAY イベントを開催 クリニクラウン(臨床道化師)が小児病棟を訪問

H22.08.06



クリニクラウンが  
各病室を訪問しました



スタッフも赤い鼻

8月7日は「RED NOSE DAY(あかいはなの日)」です。世界中の人に笑顔を贈る日として、各地でイベントが開催されます。

本学附属病院では、8月6日(金)に「RED NOSE DAY イベント」として、日本クリニクラウン協会より、2名のクリニクラウン(臨床道化師)にお越しいただき、小児病棟の各病室を訪問しました。また、病棟のスタッフたちが赤鼻をつけ、イベントを盛り上げました。

各病室の子供達は、この日を楽しみに待っていた様子で、スカーフを使っ

た遊びや皿回し、ハーモニカにあわせて一緒にリズムをとったりと、クリニクラウンのユーモラスでのびのびとした動きと表情に引き込まれ、とても楽しそうに朗らかな笑顔をみせてくれました。

子供達やご家族だけではなく、病棟のスタッフを含めそこにいる全ての人が笑顔に包まれ、とても有意義で温かいひとときとなりました。子供達の笑顔を育むため、また病棟の雰囲気やつながりをより向上させるためにも、今後は、クリニクラウンの定期訪問を実施する予定です。

## 平成 22 年度スーパーサイエンスハイスクールコアSSH授業を実施

H22.08.09

8月9日(月)に、膳所・石山・虎姫・守山・安曇川各高校の選抜生(32名・高校2年生)ならびに県下高等学校教員参加による、滋賀県立膳所高等学校平成22年度スーパーサイエンスハイスクールコアSSH授業を実施しました。

当日午前中は、解剖学講座 相見良成 准教授による「組織学」の授業

と顕微鏡実習ならびに附属図書館内の見学を、午後からは病理学講座 杉原 洋行 教授による「がんについて」の授業と顕微鏡実習を行いました。参加生徒の皆さんは、顕微鏡実習等に真剣に取り組んでおられました。



顕微鏡実習の様子

## 滋賀県立虎姫高等学校との連携講座を開催

H22.08.17-18



医学コースでの実験実習

8月17日(火)・8月18日(水)の2日間にわたり、滋賀医科大学・滋賀県立虎姫高等学校連携講座を開催し、虎姫高校の生徒35名が本学で講義等を受講しました。

1日目は、「運動調節の神経機構」、「がんからみた医学」、「地域医療の現状と課題」についての講義が行われました。

2日目は、医学コース・看護学コースにわかれ、講義や実習を行いました。

た。医学コースでは、「生きるためには食べなければならない」の講義ののち、教員の指導のもと実験実習を行いました。

看護学コースでは、「人間関係とコミュニケーション」、「人間の24時間の生活と看護」、「後輩のみなさんへ - 看護職とは -」についての講義が行われました。

参加生徒の皆さんは、講義や実習に真剣に取り組んでおられました。

## 滋賀短期大学・滋賀医科大学共催公開講座を開催

H22.08.22

8月22日(日)に滋賀短期大学を会場とし、61名の参加者のもと、平成22年度滋賀短期大学・滋賀医科大学共催公開講座を実施しました。

当日は講演の部として、眼科 村木早苗 講師による「糖尿病がひきおこす眼の病気」の講演、循環器内科 蔦本 尚慶 病院教授による「心不全

とは」の講演が行なわれました。また、調理実習の部として、実習を希望された20名の方は、滋賀短期大学生活学科 中平 真由巳 准教授等のご指導のもと、「滋賀の伝統食材を用いたカロリー・塩分ひかえめの献立」の調理実習をされました。参加された方々は、楽しく講演と調理実習に取り組んでおられました。



調理実習の様子

## 附属病院にて大野和士氏によるコンサートが開催されました

H22.08.22



玄関ロビーにピアノの音色と美しい歌声が響きました

8月22日(日)10時30分から世界的指揮者 大野 和士 氏と4名のオペラ歌手によるボランティアコンサート「こころふれあいコンサート」が病院玄関ホールで開催されました。

当日は、200名を超える患者さんにお集まりいただき、当初1時間の予定でしたが20分も延長して行われるほど盛況なコンサートとなりました。

来場者のみなさんは、本物の声楽家の歌声と大野先生のピアノに魅了

され、「オオソレミオ」の演奏では、小児科の子どもさんが目を大きく見開いて聞き入り、唱歌「ふるさと」の合唱では、涙を流しておられる患者さんも見受けられました。

毎日放送のTV取材に応じて下さった患者さんは、「コンサートの間は痛みを忘れた」、「寿命が延びた」等と感想を話されていました。実に心温まる感動的なコンサートでした。



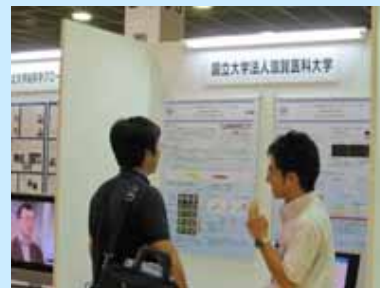
## 「Neuro2010」に出展

H22.09.02-04

9月2日(木)～4日(土)に神戸コンベンションセンターにて「Neuro2010」が行われました。これは、第33回日本神経科学大会、第53回日本神経化学学会大会ならびに第20回日本神経回路学会大会が、「Neuro2010」と称して、合同で開催される運びとなった

ものです。

本学からは、遠山教授が「ケト・エノール互変異性を利用したアルツハイマー病の新規診断薬」についてパネル展示を行いました。



本学の展示ブース

## ヨット部故 嶋岡秀典君の慰霊式を挙行

H22.09.05



列席者による献花

去る平成4年9月11日(金)午後4時50分に琵琶湖で不幸にも遭難した故 嶋岡 秀典 君の慰霊式を、9月5日(日)の11時から体育館前にある慰霊碑前に行いました。

当日は、真夏を思わせる猛暑の中、

嶋岡さんの御家族、馬場学長、ヨット部 OB 他関係者約40名の列席があり、ヨット部主将の医学科第3学年 井本 博之 君から部活の安全対策に対する誓いの挨拶等が行われました。

## 進学 EXPO 2010 in KANSAI に参加

H22.09.25

本学では入試にかかる広報活動の一環として、去る9月25日(土)大阪市の梅田スカイビルで開催された進学 EXPO 2010 in KANSAI に参加しました。

当日は、本学志望の学生や保護者35名から入試、カリキュラム、学生生活等にかかる個別相談を受けました。

なお、今後下記の3カ所で開催される、学外入試ガイダンスに参加の予定です。

10月24日(日)全国国公立大学医学部医学科説明会(大阪市)

11月 2日(火)看護系進学相談会(近江八幡市)

11月23日(祝)医進フェスタ2010 医学部医学科進学説明会(大阪市)

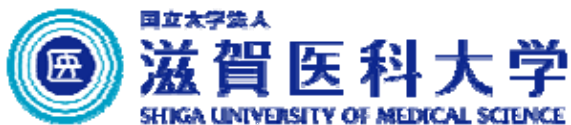


会場の様子

## 平成 22 年 10 月～12 月の行事予定

- 10月14日、15日 健康教育学習会「お産と子宮がん」
- 10月24日 第4回滋賀県脳卒中市民公開講座「脳動脈瘤とくも膜下出血～最新情報～」
- 10月22日～25日 学園祭（若鮎祭）
- 10月28日 解剖体慰霊式
- 11月1日、8日、15日 第25滋賀医科大学公開講座「高齢者の健康」

### 大学概要



所在地：  
〒520-2192  
滋賀県大津市瀬田月輪町

開学：  
1974年10月1日

活動内容：  
教育・研究・診療

役員：  
学長 馬場忠雄  
理事（教育等） 服部隆則  
理事（医療等） 柏木厚典  
理事（経営等） 村山典久  
理事（総務等） 谷川成美



### 担当

#### 企画調整室

TEL: 077-548-2012  
FAX: 077-543-8659

E-MAIL:  
hqkouhou@belle.shiga-med.ac.jp

本学 Web サイト URL:  
<http://www.shiga-med.ac.jp/>

## 報道された滋賀医科大学 (平成 22 年 7 月～平成 22 年 9 月)

### 教育関係

2010/09/27	朝日	学生 1 割、地域体験「里親」支援でシンポ
2010/09/16	読売	2010 年度 国立大学 入試要項
2010/09/11	日経	「もっと知りたい。糖尿病対策。そして、ジェネリック医薬品」.
2010/09/01	読売	地域医療関心持って
2010/08/29	中日	地域医療の重要性実感
2010/08/27	中日	滋賀医科大生 地域医療の現場を実感.
2010/08/16	朝日	2010 年度 国立大学 入試要項
2010/07/07	読売	大学の实力調査 「正規雇用」が少ない専攻も
2010/07/06	読売	大学の实力 就職支援の知恵多彩

### 研究関係

2010/09/27	毎日	日本人と、韓国人の肺がん 関連深い 2 遺伝子特
2010/09/19	読売	高コレステロール 投薬の是非研究者 2 分
2010/07/08	日経	びわこ南部での「先端医療」測定

### 病院関係

2010/09/24	中日	研修医ら先輩に学ぶ
2010/09/22	中日	産婦人科も新設 東近江総合医療センター
2010/09/10	毎日	抗がん剤の動き映像化
2010/09/09	毎日	金属ピン 置き忘れ
2010/09/09	各紙 (2 紙)	体内に金属ピン
2010/09/09	各紙 (2 紙)	患者体内にピン抜き忘れ
2010/09/09	各紙 (2 紙)	患者の体内に注射針残す
2010/09/05	読売	病院の实力 34 胃がん
2010/09/02	産経	指定入院機関 草津に 平成 25 年春、精神医療センター内
2010/08/30	朝日	体とこころの通信簿 子どものいびき 呼吸障害なら受診必要.
2010/08/29	読売	病院の实力 94 乳房温存 手術の 60%
2010/08/25	読売	赤鼻道化師 子ども笑顔に 病室雰囲気明るく
2010/08/24	中日	医人伝 望むまで手術待つ
2010/08/23	朝日	患者へ心響く贈り物 大野和士さんコンサート
2010/08/23	毎日	自殺未遂 心の診療 移行は 1 割
2010/08/23	中日	音楽に感動 病院で演奏会
2010/08/21	中日	赤鼻の道化師と遊んだ!
2010/08/16	産経	家庭と健康 不整脈 .
2010/08/13	京都	「がん患者サロン」支えに.
2010/08/08	読売	病院の实力 33 肺がん
2010/08/07	スポーツニッポン	子どもたちに笑顔の処方せん クリニクラウン
2010/08/02	産経	家庭と健康 不整脈
2010/07/31	読売	第 15 回口腔保健シンポジウム
2010/07/23	朝日	女性泌尿器外来開設
2010/07/14	京都	改正臓器移植法本社アンケート 提供増期待も問題山積
2010/07/14	毎日	医師確保へ地域医療再生交付金で設置



2010/07/07	朝日	知事選候補者アンケート 3 医療
2010/07/07	毎日	コンピューター故障 滋賀医大 患者1500人影響
2010/07/06	読売	滋賀医大病院コンピューター故障 検査延期や処方箋出せず
2010/07/05	京都	女性の泌尿器患者 相談を 滋賀医大が専門外来
2010/07/05	産経	家庭と健康 足の症状にご注意を
2010/07/04	読売	病院の実力（女性外来・男性外来）
2010/07/01	週刊文春	病院情報ファイル 加齢黄斑変性症

## 社会連携

2010/09/18	毎日	がん感染症を解説
2010/08/23	京都	クローン病・かいよう性大腸炎医療講演会
2010/07/13	読売	滋賀医科大学公開講座「第14回小児アレルギー夏期ゼミナール」.
2010/07/12	中日	睡眠の大切さ訴える
2010/07/07	京都	脳卒中セミナー
2010/07/01	中日	食事改善のコツ語る

## 国際交流

2010/08/11	中日	遺伝子医療で協定 長浜バイオ・東北大・滋賀医科
2010/08/10	各紙（4紙）	中国の東北大・滋賀医科大・長浜バイオ 「バイオ医療学」創出へ

## その他

2010/08/28	毎日	地元作業所に委託 ヨシ緑化パネル作り
2010/06/06	毎日	長い診察 一般医に負担.
2010/04/23	中日	インタビュー 昭和大付属烏山病院 加藤進昌院長
2010/04/13	京都	尼崎 JR 脱線 負傷者ら「忘れられない」.
2010/04/09	産経	「長谷先生は命の恩人」
2010/04/03	京都	滋賀大・佐和新学長が抱負「活力富む大学に」.
2010/04/03	中日	「必要な改革推進」滋賀大学長就任 佐和氏が会見